

子のたまわく、故きを温
い昔のこと。温とは、いつ
ねて新しきを知れば、以て
たん煮たものを煮返す意。

明倫館だより

第52号
月1日発行
21年9月
人井南
行法財
豫明倫
学会館
〒184-8586
小金井市中町4-18-26
TEL 042-383-9835(代)

平成21年度主要行事結果・予定

平成21年

- 4月 1日 平成21年度新入寮生14人入寮
- 19日 平成21年度第1回常務理事会
- 平成21年度新入寮生歓迎会
- 6月 6日 平成21年度第1回理事会・評議員会
- 7月11日 平成21年度第2回常務理事会
- 21日 全国学生寮協議会「和霊大祭ツアーワーク」
実施
- ~25日 新型インフルエンザ感染者多数
- 8月 3日 夏期休暇開始
- 14日 夏期休暇終了
- 10月16日 平成22年度入寮説明会(以下予定)
- 17日 平成22年度奨学生面接選考
- 高校長懇親会開催
- 18日 伊達文化保存会役員との懇親会
- 11月23日 平成21年度第3回常務理事会・寮祭
- 12月 5日 平成21年度第4回常務理事会(忘年会)
- 26日 冬期休暇開始

平成22年

- 1月12日 冬期休暇終了
- 2月21日 平成21年度第5回常務理事会・歓送会
- 3月10日 平成22年度新入寮生受付終了
- 13日 平成21年度第6回常務理事会
- 19日 平成22年度新入寮生面接選考



新時代の幕開き 新寮生一四人が入寮

平成二十一年度 南豫明倫館入寮生
(氏名・大学学部名・出身地、一自己紹介、二将来の抱負)

宇都宮 裕大(日本大学・経済学部、八幡浜市)
一八幡浜高校出身の宇都宮です。一日でも早く、街や学校に慣れて楽しい生活を送れるようになります。

二友達の意見などを聞いて、大学の間にはつきりとした目標がないので、先輩やはつくりとした目標を見つけていきたいです。

二宮 春平(東京理科大学・理学部、八幡浜市)
一八幡浜高校出身の二宮春平です。中学・高校とソフトテニスをしていました。よろしくおねがいします。

二 大学で勉学に励み、社会に貢献できる人間になりたいです。

清水 翔太(東京大学・教養学部、西予市)
一 愛光高校出身の清水翔太です。東京で暮らすのは初めてなので不慣れな点が多いですが、徐々に慣れていくように頑張っています。

二 今のところ、進学したい分野がたくさんあるので、大学で色々なことを学びながら、将来の進路を決定していきたいと思っています。

宮本 和典(東京農工大・工学部、西予市)
一 宇和島東高校出身の宮本和典です。中学からバスケットをしていました。よろしくお願ひします。

二 将来は、人工知能をもつたロボットに関わる仕事に就きたいと思っています。

織田 成郎(東洋大学・経済学部、宇和島市)
一 宇和島中等教育学校一期生です。一期

生の誇りを持つて頑張りたいと思います。小中高とサッカーをしてきたのでサッカーカーが大好きです。よろしくお願ひします。

二 公務員になつて宇和島の発展に貢献したいと考えています。また、大学で他にもやりたいことが見つかればいいなと思います。

二 尾上 俊樹(東京大学・教養学部、宇和島市)
一 東京大学理系一類に進学しました尾上俊樹です。去年一年間は名古屋で浪人をしていました。今後の成績が学部進学での重要な要素となるので、精一杯勉学に励むつもりです。

二 尾上 陽平(立教大学・グローバルエンジニアリング学部、宇和島市)
一 昔から野球をしていて今も大学で野球部に所属していて活動しています。高校で学んだ野球を生かして大学でも早く活躍できるよう頑張ります。

二 片山 陽平(立教大学・グローバルエンジニアリング学部、宇和島市)
一 昔から野球をしていて今も大学で野球部に所属していて活動しています。高校で学んだ野球を生かして大学でも早く活躍できるよう頑張ります。

二 富永 訓(東京経済大学・経営学部、宇和島市)
一 宇和島市出身の富永訓です。小学校の時に野球を始めて、中学・高校・大学と野球を続けています。趣味は、スポーツ・あそびなど何でもします。宜しくお願いします。

二 中川 翔太(東海大学・工学部、宇和島市)
一 今年から入寮した中川です。鶴島小→城南中→宇和島東・普通科を経て今にいたりました。中学高校では陸上競技部・短距離ブロックで活動してきました。よろしくお願ひします。

二 二知力・体力・時の運の三つを兼ね備えた大人になります。

一 廣瀬 洋一(日本大学・文理学部、宇和島市)
一 日本大学文理学部ドイツ文学科の廣瀬洋一です。充実した大学生活をおくるように努力したいと思います。

二 小説が好きなので、本に関係のある仕事につきたいと考えています。

生のサークルに入ろうと思います。よろしくお願いします。

マスコミ関係の職業に就きたいと考えています。

宇都宮 遼平(明治大学・法学部、鬼北町)
一 宇和島東高校出身の宇都宮遼平です。小学生の頃からずっと剣道をしていました。これから寮生活に慣れ、大学生活を楽しみたいと思います。宜しくお願ひします。

二 渡部 龍太郎(上智大学・外国语学部、松山市)
一 松山北高校からきました、渡部龍太郎です。高校時代は軽音をしていましたので、大学でも軽音サークルに入ろうと思っています。四年間よろしくお願ひします。

二 藤本 恒平(東京学芸大学・B類国語専攻、松山市)
一 中学・高校と野球をやってきました。大学ではいろいろなスポーツをやってみたいと思います。よろしくお願ひします。

二 渡部 龍太郎(上智大学・外国语学部、松山市)
一 松山北高校からきました、渡部龍太郎です。高校時代は軽音をしていましたので、大学でも軽音サークルに入ろうと思っています。四年間よろしくお願ひします。

二 渡部 龍太郎(上智大学・外国语学部、松山市)
一 松山北高校からきました、渡部龍太郎です。高校時代は軽音をしていましたので、大学でも軽音サークルに入ろうと思っています。四年間よろしくお願ひします。

二 渡部 龍太郎(上智大学・外国语学部、松山市)
一 松山北高校からきました、渡部龍太郎です。高校時代は軽音をしていましたので、大学でも軽音サークルに入ろうと思っています。四年間よろしくお願ひします。

「感謝」と「自覚」

自治委員長 鈴木 孝和
早稲田大学(社会科学部)三年

今期委員長を努めさせて頂く中で、私は「感謝」と「自覚」の二点を寮生全体に浸透させ、より良い南豫明倫館にしていくことを目標にしております。

現在、明倫館の在寮生はとても仲が良く、毎日を楽しく生活させて頂いています。しかし、その生活の中に慣れが生じている気がします。食事や清掃、学費の援助、住環境の整備等、多くの方々の支えによつて今の生活があることを忘れてはいけません。

そこで、先輩方、同期、後輩達と共に感謝の気持ちを持つことと自覚を持つことの重要性を見つめ直し、共に人間的に成長し合える寮にしたいと思っております。

財団法人南豫縫学会「奨学金支援会」だより

御礼並びにさらなる御支援を！

財団法人南豫縫学会

奨学金支援会長 伊達 宗信

平成二十一年度、奨学金支援会の募金状況は左記のとおり。二十一年七月三十一日現在で一五四万円に達しております。各界皆様方の厚い御支援に感謝申し上げます。引き続きいつそお預け申しあげます。

在籍大学	在寮生 大学・出身校別一覧															4月1日現在																				
	1 東京	2 東京大	3 東京学芸大	4 一橋大	5 東京電機大	6 東京農工大	7 東京理科大	8 東京大	9 成蹊大	10 帝京大	11 東京工業大	12 東洋大	13 神奈川大	14 拓殖大	15 中央大	16 看護大	17 工学院大	18 聖心大	19 日本大	20 国立大	21 聖母大	22 帝京大	23 帝京大	24 沿岸大	25 帝京大	26 4月1日現在										
出身高校	八幡大	八和大	宇和島東大	宇和島南大	南宇和大	新潟大	松山北大	松山工業大	東温大	帝京第五富士	明徳義塾	堀川	計	5	4	1	0	2	1	1	5	1	1	1	1	2	8	3	4	1	1	2	4	1	0	1
	2	1	3	1	1	1	2	1	2	4	1	2	19	1	2	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	3	1	1	1	1	1	1	54		

申込者数(人)	募金額(円)	入金状況 (平成21年7月31日現在)	
		理事・監事他	評議員
12	370,000	OB	315,000
28	540,000	現父兄	10,000
23	185,000	一般	70,000
1	50,000	法人	
82	1,540,000	市町村	
合計		※一般には元父兄含みます。	

初めてのトライアスロン

（東京大学文科三類
二年）

全国学生寮協議会「和霊大祭ツアーア」を主催して

主事 井上 晴雄

今号の言葉

「温故知新」とは？

して少し下を向いて走っていた時に縁石に乗り上げてしまい、落車してしまいました。幸い体の方はかすり傷ですんだのですが、落車の衝撃でバイクのチェーンが外れてしまい、それを直すために少し時間をロスしてしまいました。

結局バイクでも少しだけ順位を上げることができず、レースは最後のランに入つていきました。私は三つの種目の中ではランに一番自信があつたので、ここで力を出し切つてゴールしようとした。私は去る五月十七日、群馬県・栃木県・埼玉県の県境に位置する渡良瀬遊水池で行われた第十八回遊水池ふれあいトライアスロン大会兼第二回日本学生スプリントトライアスロン選手権大会に参加してきました。私は一年生の時から大学のトライアスロンサークルに所属していましたが、本格的なトライアスロンの大会に出場するのは今回が初めての経験でした。

私が出場したのはショートというスイム・五キロ、バイク四十キロ、ラン十キロからなる部門だったのですが、当日の朝は弱い雨が降つており、果たして自分はスイムを泳ぎ切れるだろうかとスタート前から不安に思っていました。

予想通り水温は低く、水も濁つて波も高かつたのですが、容赦なくレースはスタートしました。私ははじめから飛ばしては体力がもたないと思い、前半はゆつたりと泳いで体力を温存することにしました。これによって確かに一定のペースで泳ぎることはできたのですが、後で考えたところこれは完全に作戦ミスで、長い間冷たい水に浸かっていたせいで逆に体力を消耗してしまい、水を上がる頃には前の集団との差はだいぶ開いてしまっていました。

そこで私は次のバイクで少しでも順位を上げようと思い、バイクでははじめから速めのペースでレースを進めました。コースは湖の周りの一周十キロのコースを四周するというものだったのですが、この日は風が強く、岸のこちら側と向こう側とで風の向きが変わるものだと走りにくいコンディションでした。三周目の中盤まではまずまずのペースで走っていたのですが、四周目に差し掛かる頃にはだいぶ足に疲れが溜まってしまい、ペースも少し落ちています。そこで私は道幅の広い所で一旦止まって体を伸ばそうとしたのですが、スピードを落とすために少し時間をロスしてしまいました。

とりあえずは今シーズン中にショートで二時間四十分を切ることを目標に、これからも練習を頑張っていきたいと思います。

今夏七月二十二日～二十四日、四国宇和島の風土と歴史に触れる「ふるさとの偉人・賢人をたずねる「和霊大祭ツアーア」を開催いたしました。参加者は全国学生寮協議会の所属の学生九人、舍監など管理者十一人、計二十人で、シンボルジウム・名所旧跡巡り、明浜キャンプファイヤー、牛鬼・闘牛・走り込み見学など、盛りだくさんの企画満載ツアードしたが、いざも地元の人皆様の心温かい歓迎のおかげで、無事終了することができました。郷土料理や新鮮な魚介類も堪能してもらい、みなさんに本当に喜んでもらいました。同時に青森・山形・富山・新潟・岐阜、千葉・静岡、高知、鹿児島などからの参加者に宇和島の良さを十分理解していただきました。なかでも山形から参加された方から、旅行終了後届けられた折々の水彩画のスケッチはさながら宇和島観光の絵巻物を見るようで、旅の記録として最高の贈り物でした（左イラスト参考）。ツアーパーティーの感想文集も現在編集中で、できあがれば皆様にまたご紹介できる機会があると思います。こうした試行錯誤はあります。全国学生寮協議会が運営する旅の旅館といふべきもので、いろいろ試行錯誤はありました。地元の皆様からたくさんの協賛金・協賛品をちょうだいしたほか、宇和島市長からは感謝状もいただき、誌上を借りて厚く御礼申し上げます。

（南豫明倫館史五三P、一九一P 穂積陳重、同六九P 堀部彦次郎記述参考）

南豫明倫館長 木下 博民

訳

孔子さまがおっしゃるよう、「過去から出發して現在未来に及ぶという研究法であつてこそ、はじめて学者たり教師たりうる。」

わたしの自戒

温故に停滞してはいけない、温故なく知新に走り過ぎても失敗する。宇和島堀部公園に陳重博士が座右の言葉とされたこの四字熟語の碑があり、併せて重遠博士の撰文がある。京都には西田幾太郎博士や弟子の京大生が思索したという哲学の道があるが、宇和島の温故知新碑公園はそれとも勝る、考える力を深める丘である。帰省時に、騙されたと思って丘に上がり、静かに自問自答し、「乃公出でんば」の気構えを確かめてみないか。

※乃公（男子が自分のことをいう語、おれさま）



編集後記

南豫明倫館長 木下 博民

平成二十一年度新入寮生十四人が入寮。二年生とあわせ、七割近くを一～二年生が占めるという若い寮となりました。

六月の理事会で伊達宗信新理事長、小金井出身の若い本田裕幸理事も誕生、奨学会新時代の幕開きを迎えておりました。

トライアスロンに参加する元気な寮生もいれば、インフルエンザで倒れる人も続々。こういうときこそ寮運営の真価が問われます。

全國学生寮協議会所属の舍監、学生を募り、和霊大祭ツアーアを敢行、寮生父兄やOBの方々の温かいおもてなしに一同大感激、あわせて南予のよさをわかってもらいました。

十月十七日に保護者懇親会を開催します。多